

令和5年度

廿日市市シティプロモーション戦略業務

事業報告書

令和6年3月

廿日市市経営企画部

プロモーション戦略課

【目次】

1	情報発信体制整備	1
1-1	廿日市市広報戦略基本方針の策定	1
(1)	概要	1
(2)	ヒアリング調査について	1
(3)	ワークショップについて	2
1-2	広報体制の構築	3
(1)	概要	3
(2)	セミナー（研修）について	4
1-3	メディアプロモーション	6
(1)	マスメディアの活用	6
(2)	市公式Instagramの運用	9
2	個別事業	15
2-1	「廿学（はつがく）」	15
(1)	概要	15
2-2	ふるさと学習の支援	17
(1)	概要	17
(2)	事業経過一覧	18
(3)	各回の様子	19
2-3	プロモーションツールの作成	21
(1)	LIFE STYLE WEB BOOKS の作成	21
(2)	その他パンフレットのデータ修正	22
(3)	「子育てサポートガイドMAP」の作成	24
(4)	イベント配布用ノベルティの作成	25
3	個別事業	26
3-1	効果測定調査・分析検証および次年度以降の提案	26
(1)	調査概要	26
3-2	調査結果の要旨	27
(1)	回答者について（サンプル構成について）	27
(2)	「LIFE STYLE WEB BOOKS」について	27
(3)	「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている冊子（3種）について	27
(4)	シティプロモーションの取り組みについて	28
(5)	居住地について	29
3-3	効果測定調査の結果	30
(1)	回答者について	30

(2) 「LIFE STYLE WEB BOOKS」について	33
(3) 「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている冊子（3種）について.....	34
(4) シティプロモーションの取り組みについて	37
(5) 居住地について	48

1 情報発信体制整備

廿日市市広報戦略基本方針の策定および広報体制の構築の検討を行った。

1-1 廿日市市広報戦略基本方針の策定

プロモーション施策をさらに効果的に推進するため、本市の施策や市政情報、市の魅力に関する情報を、ターゲットに応じた媒体により、分かりやすくかつ効率的、効果的に伝える戦略的な情報発信を図るために策定を実施した。

(1) 概要

広報戦略基本方針の策定は、市職員の中から有志を募って、「Meets はつかいち」という会議体を設置して実施する。「Meets はつかいち」の構成である市職員（以下・構成員）を対象に、インタビュー調査やワークショップを開催して、本市における広報の現状と課題の把握、今後の改善のポイントについて意見の抽出を行った。

(2) ヒアリング調査について

「Meets はつかいち」の構成員を対象に、事前アンケート調査を実施した。そのアンケート調査結果をもとに、構成員へのインタビュー調査を実施した。

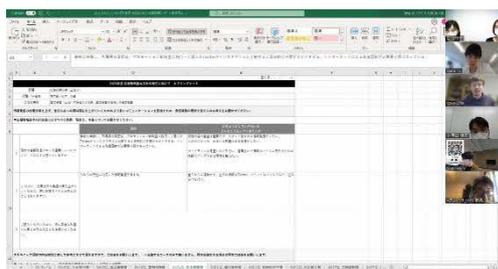
主な質問内容は、以下の通り。

- ▼広報戦略基本方針策定にむけての質問（現状と、今後について）
- ▼『コース1：Shared Media 発信力強化想定プログラム』に関するご質問
- ▼『コース2：Owned Media（HP）情報発信力強化プログラム』に関するご質問

インタビュー調査は、以下の日時の通り。

4/18（火）16:00～17:00	対象者：3名	形式：オンラインインタビュー調査
4/21（金）11:00～12:00	対象者：2名	形式：オンラインインタビュー調査
4/21（金）13:00～14:00	対象者：4名	形式：オンラインインタビュー調査
4/27（木）10:00～11:00	対象者：3名	形式：オンラインインタビュー調査
4/27（木）14:00～15:00	対象者：3名	形式：オンラインインタビュー調査

<インタビューの様子>



(3) ワークショップについて

ワークショップは全2回実施をした。

(a) 第1回ワークショップについて

日時：4/26（水）13時～16時

場所：ウッドワンさくらびありハーサル室

形式：対面講義／オンライン（zoom）を併用

参加者：Meets 構成員、他希望する職員（氏名は不記載）

主な内容：

1. ブランディング視点・マーケティング視点とは
2. 他都市の事例をブランド視点・マーケティング視点に分解する 【情報発信シート】提示
3. 複雑化する情報流通網を構造化して読み解く
4. デジタル化する日本のメディア環境概況
5. “話題”ってなんだ！？① ～SNS の話題を分解～
6. “話題”ってなんだ！？② ～話題化事例を PESO で分解～
7. 質疑応答
8. アンケートの記入

当日の様子：



(b) 第2回ワークショップについて

日時：6/1（木）10時～16時

場所：ウッドワンさくらびありハーサル室

形式：ワークショップ形式

廿日市市参加メンバー（敬称略）：Meets 構成員、他希望する職員（氏名は不記載）

主な内容：

1. ヒアリング内容結果～課題共有 WS②のゴールイメージ共有
2. 廿日市広報のあるべき姿について
3. 発信ツールの役割整理と一覧づくり
4. 広報体制の整理（理想の申請フローは？）
5. 情報発信申請フォーマットの見直し
6. Meets 廿日市の今後の運営について
7. 広報戦略基本方針の策定 今後の動きについて ご案内

1-2 広報体制の構築

策定した廿日市市広報戦略基本方針を実践・推進する体制を整備することを目的に検討を行った。

(1) 概要

廿日市市の広報体制の構築を検討するにあたり、「Meetsはつかいち」にしていくことを見据え、プロモーション戦略課以外の組織の情報発信の仕組みについて検討を行った結果、各部署の情報を発信するにあたり、効果的かつ効率的な情報発信を行うことの重要性と課題が明らかになった。

情報発信までのフローのプロセスを省力化することが、それらの課題解決に資する要素だと考え、各部署に情報発信担当者の設置の有効性について議論が交わされた。将来的に情報発信担当者らとプロモーション戦略課による職員で「Meetsはつかいち」は構成することを想定し、そのためには個々の職員の広報に関する知識と技術の向上が欠かせないと判断にも至り、広報に関する研修を行った。

また、市職員で構成される「Meetsはつかいち」と市民・事業者らがつながるような広報体制の在り方も今後の課題として検討することになった。

(2) セミナー（研修）について

SNS の活用に関するセミナーは全2回実施をした。

(a) 第1回セミナーについて

日時：10/18（水）13時～15時

場所：廿日市市役所

形式：オンライン（ZOOM）

廿日市市参加メンバー（敬称略）：Meets 構成員、他希望する職員（氏名は不記載）

講師：株式会社ガイアックス ソーシャルメディア事業部

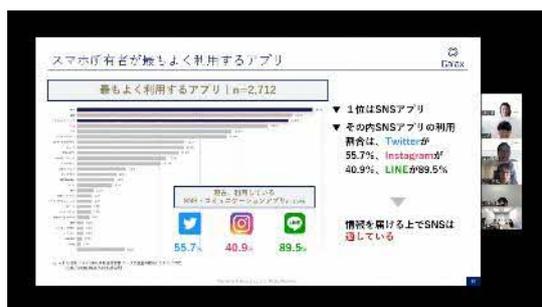
コンサルタント 高橋 篤 氏

主な内容：

SNS の投稿のコツとリスク対策

1. 本日のゴール
2. SNS とは
3. 近年の SNS の利用について
4. SNS で流通しやすい情報
5. 各ソーシャルメディアの特徴
6. Instagram のアルゴリズム
7. Facebook のアルゴリズム
8. LINE の課題
9. 既存アカウントのレビュー

当日の様子：



(b) 第2回セミナーについて

日時：10/23（月）13時～15時

場所：廿日市市役所

形式：オンライン（ZOOM）

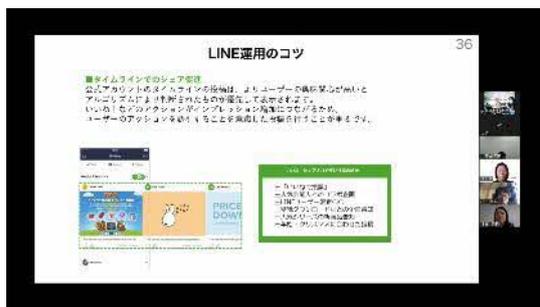
廿日市市参加メンバー（敬称略）：Meets 構成員、他希望する職員（氏名は不記載）

講師：博報堂プロダクツ 小川 宗紘 氏

主な内容：

- ① 「どの」 SNS を使うべきか？
- ② 「いつ」 情報を発信すべきか？
- ③ 「どんな」 情報を発信すべきか？
- ④ 「どうやって」 投稿を作るか？
- ⑤ SNS の特性を知る
- ⑥ 各 SNS の違いを知る
- ⑦ SNS に合った「情報の作り方」を知る
- ⑧ SNS のリスクを知る

当日の様子：



1-3 メディアプロモーション

テレビなどのマスメディアを積極的に活用することで、本市の交流人口の拡大と将来的な転入促進につなげるために実施した。

(1) マスメディアの活用

RCC（中国放送）の情報番組「イマナマ！」において、「くらしナビ」および「花よりガッツ」のコーナーにて情報発信を行った。また、RCCの人気番組である「元就」において、宮島訪問税をはじめとした宮島の情報発信を行った。

(a) くらしナビ

廿日市市中山間にある交流施設を中心に、廿日市市の魅力発信を行った。

第1回

放送日：2023年5月22日（月） 取材場所：フジタスクエアまるくる大野

世帯視聴率：7.5%



第2回

放送日：2023年8月7日（月） 取材場所：吉和ふれあい交流センター

世帯視聴率：5.4%



第3回

放送日：2023年9月18日（月） 取材場所：玖島花咲く館

世帯視聴率：7.1%



第4回

放送日：2023年10月12日（木） 取材場所：浅原交流会館

世帯視聴率：6.4%



(b) 花よりガッツ

第1回

放送日：2023年6月22日（木） 取材場所：吉和エリア

視聴率：8.7%



第2回

放送日：2023年7月6日（月） 取材場所：佐伯エリア

視聴率：5.5%



(c) ふるさと再発掘・街ブラバラエティ― 元就。

宮島訪問税開始に合わせて、ロケを実施。改札の支払シーンをインサートで紹介。また、現在の宮島における観光の賑わいを紹介。

放送日：2023年11月19日（日）

タイトル；世界遺産宮島へ！温故知新の名勝で短歌を詠むのじゃ～

主な訪問先：宮島口旅客ターミナル、町かど、HEM'S HOTEL、杓子の家、GEBURA、TOTO 宮島おもてなしトイレ



放送日：2023年12月3日（日）

タイトル：極上の宮島後半戦！世界が注目するグルメに伝統文化

主な訪問先：宮島レ・クロ、宮島 汐まち寿司 つるみ、佐々木文具店、観光人力車 えびす屋

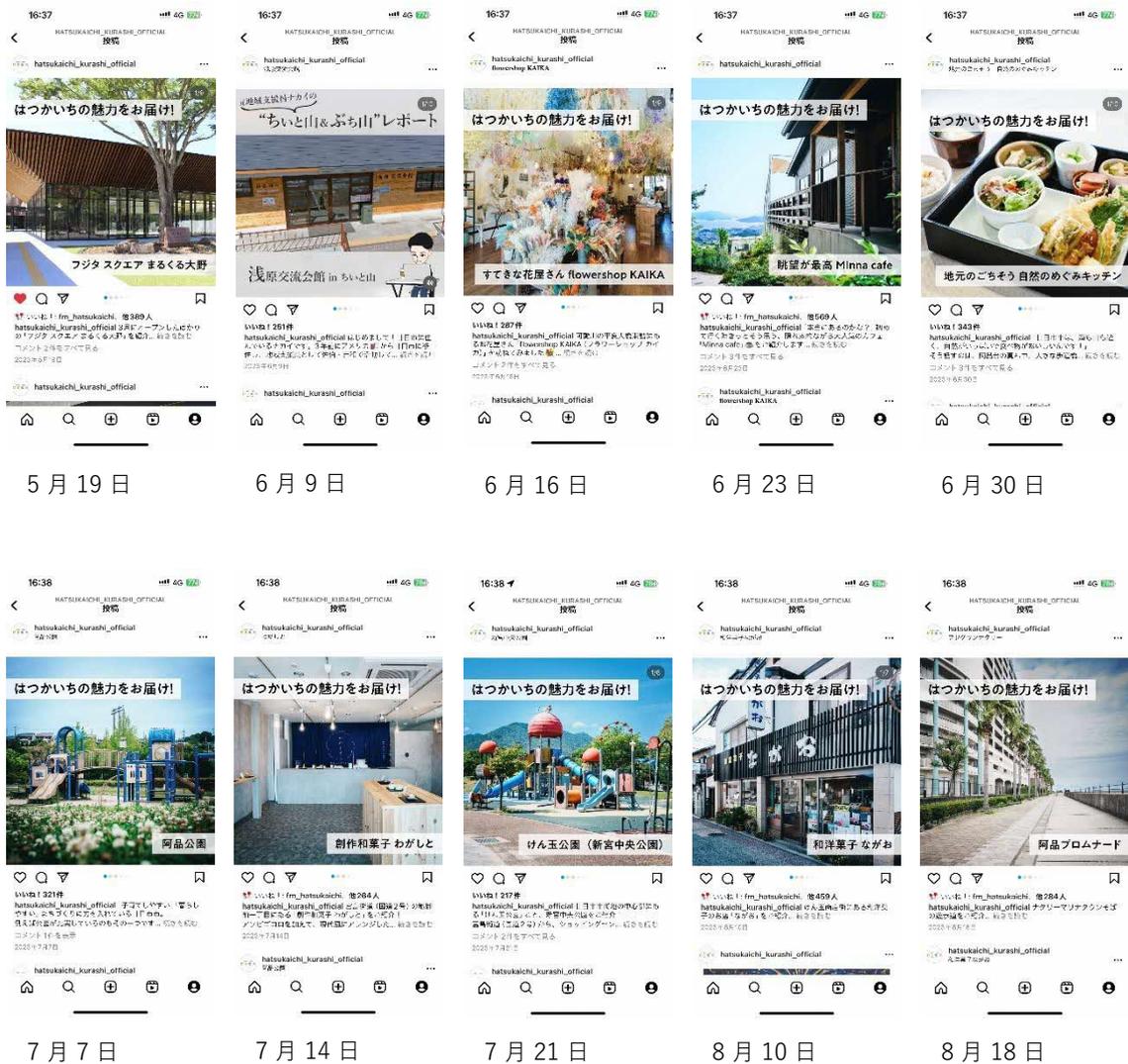


(2) 市公式 Instagram の運用

交流人口の拡大につなげるため、公式 Instagram を魅力発信のメインツールとして運用した。

(a) Instagram の投稿記事について

本市の魅力を発信するために、40 投稿の記事を発信した。
投稿日及び投稿内容は以下の通り。





8月25日



9月4日



9月15日



9月29日



10月14日



10月27日



11月6日



11月7日



11月8日



11月9日



11月10日



11月17日



11月24日



12月1日



12月8日



12月15日



12月22日



12月27日



1月5日



1月12日



1月15日



1月19日



1月26日



2月2日



2月9日



2月16日



3月1日



3月15日



3月19日



3月27日

(b) フォトコンテストの実施

フォロワー獲得と廿日市市の魅力拡散のためハッシュタグを使ったフォトコンテストを実施。

実施概要及び実施結果は以下の通り。

〈実施概要〉

●募集期間

2023年8月1日(火)～9月30日(土) ※夏休み期間を含めた2か月を設定

●投稿テーマ

廿日市市の魅力が感じられる写真がテーマで、廿日市市内の風景、建築物、産品、催事、生活及び人物などモチーフは自由。

●受賞作品数

5作品

●入選作品の紹介

公式インスタグラム、広報はつかいち

●入選者プレゼント

1万円相当の廿日市の産品(お米、佐伯醤油、宮島はちみつ、豚肉「瀬戸もみじ」)

●その他

応募規約の条件を掲載したHPを作成 <https://hatsukaichi-monogatari.com/photocon.html>

- ・著作権や肖像権など応募規約すべてがクリアになっている必要があること
- ・入賞者と連絡を取った上でインスタグラム、広報はつかいちで紹介すること 等

〈募集告知〉



The image displays a promotional poster for the 'Hatsukaichi Living Photo Contest 2023' on the left and a screenshot of the contest announcement on the official Instagram account on the right. The poster features the text 'はつかいち暮らし フォトコンテスト 2023' and the dates '2023.8.1(火) ▶ 9.30(土)'. The Instagram screenshot shows the contest details, including the theme, prizes, and submission rules.

〈集計／一次選考〉

はつかいち暮らしフォトコンテスト2023

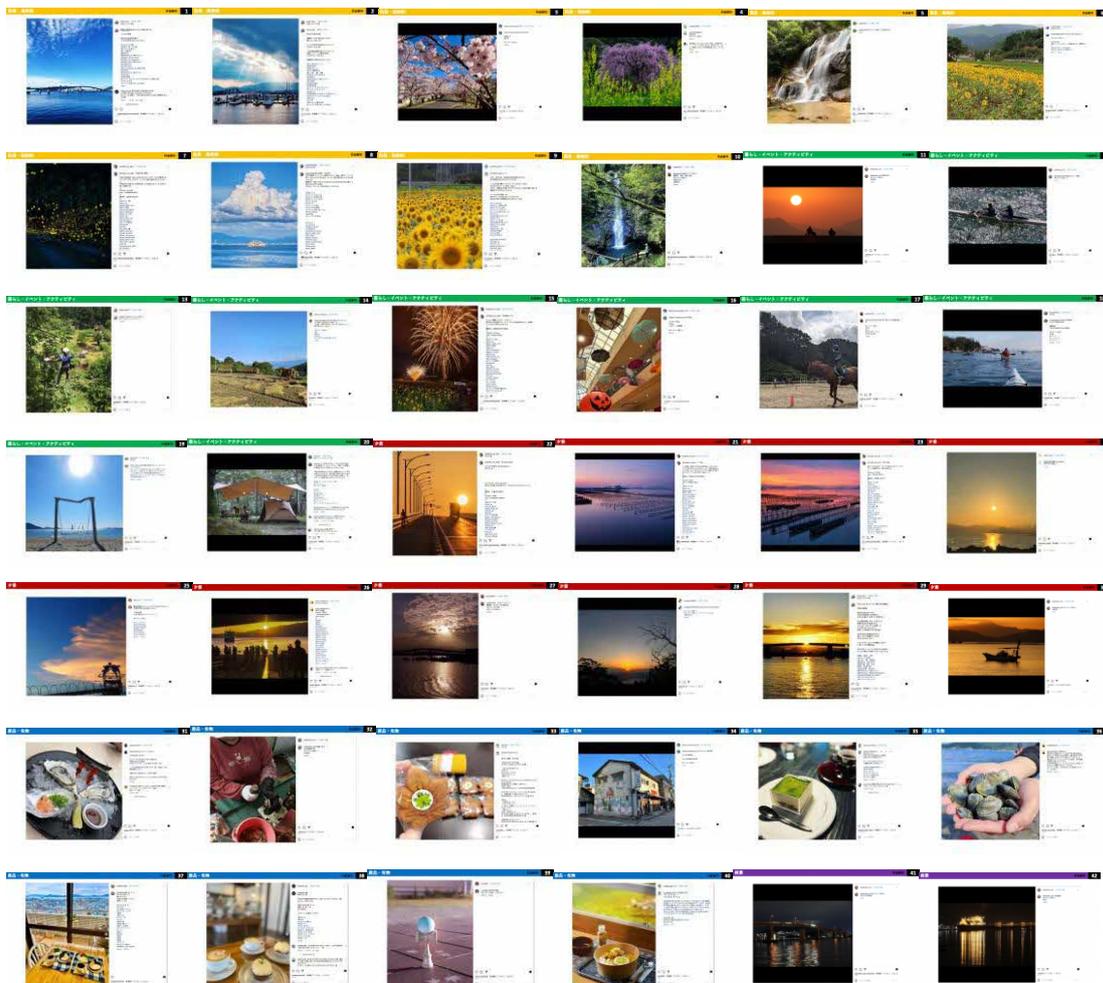
終了時点のハッシュタグ投票数1,086件

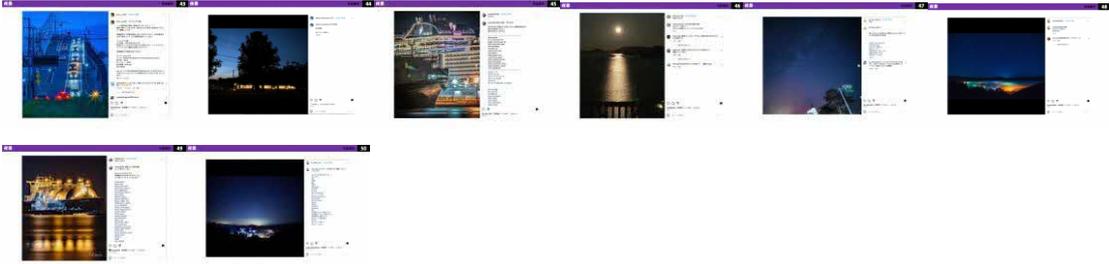
全体のバランスより、以下のカテゴリーで整理し、各10作品を一次選出しました。

風景・風物詩	・・・ 1～10番 ※ページ右肩の番号です。
暮らし・イベント・アクティビティ	・・・ 11～20番
夕景	・・・ 21～30番
産品・名物	・・・ 31～40番
夜景	・・・ 41～50番

▼今後の流れ

- ①各カテゴリーごとに、投票で順位を決定
(投票例) 1位：3点、2位：2点、3位：1点とし、上位3作品を投票者が指定。合計点で1～10位を決定
- ②同じ方の作品を重複受賞させない場合は、この時点で調整
- ③1位の投稿者にDMで連絡
- ④期限内に連絡が来ない場合は、カテゴリー内の次点を繰り上げてDM送付





〈入賞作品〉



2 個別事業

2-1 「甘学（はつがく）」

(1) 概要

<経緯について>

「甘日市市を、学ぶ。甘日市市で、学ぶ」をコンセプトに、「甘学（はつがく）」は、広島県甘日市市を学び、その先に甘日市市をもっと好きになるための『場』として、インナーブランディングやシビックプライドの醸成を目的に、2020年度スタートした。

2021年度からはFMはつかいちでのラジオ番組『甘学ラジオ』を開始。こちらは市内5校の高等学校と連携することで、新しい世代からの『学び』を目的に、高校生をゲストに迎え、年間18回の生放送、さらに第2期では各学校に直接出向いての出張収録を含む20回の放送を行った。

第3期も『甘学ラジオ』継続的かつ発展的に取り組むこととなった。

放送回数：全20回

放送期間：2023年5月12日（金）～2024年3月22日（金）

放送日時：第2、第4金曜日 19時～20時 FMはつかいちスタジオより生放送

パーソナリティ：キムラミチタ、東園恵、高校生DJ

内容：第2金曜日と第4金曜日で番組内容を以下の通りに実施をした。

**第2金曜日＝甘日市に関わるゲストを迎えて、キムラ+高校生DJが
『甘日市市の魅力深掘りトーク』**

目的：甘日市市で活動する様々なジャンルの方にお話を伺いながら、甘日市市の魅力を再発見する。さらに今年度より学生DJを起用することで、番組を通じての多世代交流を図る。

**第4金曜日＝キムラ+東園が、現役の高校生を迎えて、
『学生リアルトーク』**

目的：甘日市市内の学校と連携。高校生とリアルなトークを重ねることで、新しい世代からの『学び』を発信する。

その他：甘日市市内で行われるイベントステージでの『公開収録』や各学校に出向いての『出張録音』なども実施をした。

また、「大野かきまつり」のイベント会場にて、高校生たちが甘日市市の魅力を語る「G5サミット」を開催した。

スケジュールと出演者：

放送日時	出演者	
	パーソナリティ	ゲスト
5月12日	東園恵さん	廿日市西高校
5月26日	廿日市西高校	さとうみどりさん（ハーストリー プラス株式会社）
6月9日	宮島工業高校	石原誠さん,古島拓大さん（フロントライン）
6月23日	東園恵さん	宮島工業高校
7月14日	東園恵さん	山陽学園高等部
7月28日	山陽学園高等部	和泉崇司さん（俳優、はつかいち応援大使）
8月11日	東園恵さん	佐伯高校
8月25日	佐伯高校	吉沢元太さん（ミヤジマベース）
9月22日	廿日市高校	竹内基浩さん（紅葉堂）
10月13日	東園恵さん	廿日市西高校
10月27日	廿日市西高校	かくざんまいさん
11月10日	東園恵さん	宮島工業高校
11月24日	宮島工業高校	岩田和真さん
12月8日	東園恵さん	公開生放送@まるくる大野、山陽学園高等部
1月12日	東園恵さん	佐伯高校
1月26日	佐伯高校	益田三寛さん
2月9日	東園恵さん	廿日市高校
2月23日	廿日市高校	松本太郎市長
3月8日	G5 高校生サミット	
3月22日	東園恵さん	廿日市高校,山陽学園高等部



2月23日放送の様子



G5サミットの様子

2-2 ふるさと学習の支援

廿日市市の小学校、中学校、高等学校のふるさと学習の支援を行った。

(1) 概要

シティプロモーション業務における「ふるさと学習」の支援は8年目を迎えた。今年度も総合的な学習の時間を利用して、希望する小学校、中学校、高等学校への講師派遣が行われた。

一方、8年間継続してきた「ふるさと学習発表会」は、小中学校と高等学校とそれぞれに実施してきたが、今年度は実施をしないことになった。その理由としては複数要因があると思われるが、開始した8年前とは学校を取り巻く社会状況が大きく変化しつつあり、「ふるさと学習」に求められる内容も多様化してきたことがある。また、教員や生徒たちの多忙な状況もあり、スケジュールの調整が困難だったことも理由である。そのため、今年度は校内の学習に対する支援に注力することとした。

引き続き、学校のニーズに合った支援を実施するとともに、廿学ラジオなど、新たな学習成果の発表の場を検討していく。



ふるさと学習支援の様子

(2) 事業経過一覧

令和5年度は、以下のようなスケジュールで業務に取り組んだ。

回	日程	場所	内容
1	5月16日(火)	廿日市市役所 オンライン	【事前ミーティング】 廿日市市役所等と今年度の支援内容や手法について意見交換。
2	5月31日(水)	廿日市市役所 オンライン	【キックオフミーティング】 今年度の高等学校発表会について各校の担当教員を含む関係者で意見交換。
3	7月12日(水)～ 8月30日(水)	阿品台西小学校 七尾中学校	【9月講演についての連絡調整】 今年度より学校との連絡調整を直接やりとりする形に変更。
4	9月6日(水)	阿品台西小学校	【小学校3年生にふるさと学習】 テーマは「ふるさとで生きる面白さ」。3クラス91人を対象に講演を実施。
5	9月25日(月)	七尾中学校 オンライン	【中学校2年生にキャリア教育】 テーマは「自分の仕事物語づくり」。5クラス126人を対象にオンライン講演を実施。
6	9月27日(水)	佐伯高等学校	【探究学習校内発表会】 1年～3年までの合同校内発表会にて講評を実施。
7	9月6日(水)～ 10月1日(日)	宮島学園	【10月講演についての連絡調整】 学校の要望に添えるように内容を調整。
8	10月2日(月)	宮島学園	【8年生(中2)のキャリア教育】 職場体験のふりかえり学習としてキャリア教育を1クラス11人を対象に実施。
9	11月17日(金)	廿日市高等学校	【1,2年次「ポスターセッション」】 1,2年次合同の「ポスターセッション(終日)」にて講評等を実施。
10	1月8日(祝)～ 1月22日(月)	宮園小学校	【1月講演についての連絡調整】 学校の要望に添えるように内容を調整。
11	1月23日(火)	宮園小学校	【6年生「総合的な学習の時間」】 6年生の「総合的な学習の時間」にて将来の職業についての講演を実施。
12	3月13日(水)	佐伯高等学校	【1,2年次「探究学習の中間発表会」】 1,2年次合同の「中間発表会」にて講評等を実施。
13	3月1日～(金) 3月13日(水)	廿日市西高等学校	【3月講演についての連絡調整】 学校の要望に添えるように内容を調整。
14	3月14日(木)	廿日市西高等学校	【1年次「ふるさと探究」】 1年次の「ふるさと探究」にて講演を実施。

(3) 各回の様子

9月6日（水）阿品台西小学校	9月25日（月）七尾中学校
<p data-bbox="272 439 684 479">総合的な学習の時間「ふるさと学習」支援</p> <div data-bbox="256 501 703 797">  </div> <p data-bbox="248 819 699 1005">阿品台西小学校3年生では、総合的な学習の時間で「廿日市市で生きていくこと」をテーマに学習している。生きるために必要な目的と稼ぎの大切さについて、わかりやすく講演を通じて伝えた。</p>	<p data-bbox="783 439 1195 479">総合的な学習の時間「キャリア教育」講演</p> <div data-bbox="762 501 1209 797">  </div> <p data-bbox="762 819 1212 1005">七尾中学校2年生では、総合的な学習の時間の中でキャリア教育を行っている。将来の進路や生き方を視覚化するために、「未来年表」を活用した講演とワークショップをオンラインで実施した。</p>

7

© JIBUNNOTE Inc.

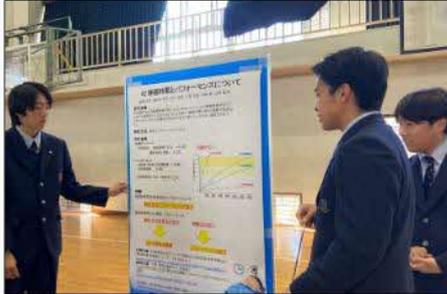
9月27日（水）佐伯高等学校	10月2日（月）宮島学園
<p data-bbox="312 1254 644 1294">1,2,3年次「合同発表会」にて講評</p> <div data-bbox="253 1314 703 1612">  </div> <p data-bbox="253 1635 691 1780">佐伯高等学校では総合的な探究の時間で、個別探究を実施している。その集大成として開催する全学年による合同発表会に参加し講評等を実施した。</p>	<p data-bbox="879 1254 1090 1294">8年生のキャリア教育</p> <div data-bbox="762 1314 1209 1612">  </div> <p data-bbox="762 1635 1200 1780">宮島学園8年生では総合的な学習の時間においてキャリア教育を実施している。その中でも起業家教育への関心が高いため、起業に関することを中心に授業を実施した。</p>

8

© JIBUNNOTE Inc.

11月17日（金）廿日市高等学校

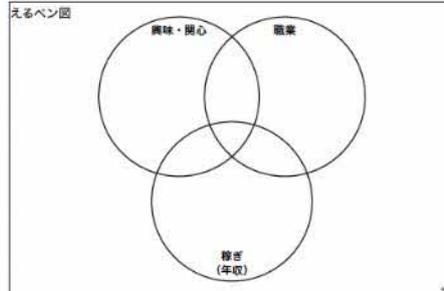
1,2年次「ポスターセッション」



廿日市高等学校では総合的な探究の時間で、チームごとの探究活動を実施している。この日は、1,2年次合同のポスターセッションを実施した。その中で講評等を行った。

1月23日（火）宮園小学校

6年生「総合的な学習の時間」



宮園小学校6年生では、総合的な学習の時間で将来の職業についての学習をしている。その過程で、夢の叶え方についてを希望されたため、夢を叶えるベン図を活用し授業を実施した。

9

© JIBUNNOTE Inc.

3月14日（木）廿日市西高等学校

1年次の総合的な探究の時間



廿日市西高等学校では総合的な探究の時間で、ふるさと探究活動を実施している。1年次の探究学習を完了させた後、2年次では探究活動を実施する。その機運を高めるための講演を実施した。

10

© JIBUNNOTE Inc.

2-3 プロモーションツールの作成

各種パンフレットのデータ更新を行った。

(1) LIFE STYLE WEB BOOKS の作成

デザインおよびデータの更新と 5,000 部の印刷を実施した。

表紙・裏表紙

LIFE STYLE WEB BOOKS

あなたのハッピーライフ
廿日市市できっと見つかります!

ちようどいい、みつた。

廿日市市
はつかいちし

お問い合わせ
廿日市市経営企画部プロモーション戦略課
【TEL】〒738-4001 広島県廿日市市下平良1-11-1
【TEL】0829-32-9221(直通)
【FAX】0829-32-5163
【URL】<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp>
【E-mail】promotion@city.hatsukaichi.lg.jp
【受付時間】平日8:30~17:15(市役所発着日)

令和5年6月発行

表2・対面

**廿日市市であなたに
"ちようどいい"ライフスタイルを!**

瀬戸内海から中国山地まで、南北に広がる廿日市市。
住むところによって暮らし方が変わります。
あなたはどこを選びますか?

「ちようどいい、田舎暮らし」を叶えたい人は必見! 廿日市市の
里山エリア「ちいと山」・「ぶち山」。豊かな自然をはじめ、温かい
人にも恵まれた、魅力ある田舎暮らしがもっと見つかるはず。

自然いっぱい、レジャースポットやおしゃれなカフェなども多
くある、ちいと山とぶち山(佐伯地域・吉和地域)はドライブに
ぴったり。オススメのドライブコースもチェック!

廿日市市のライフスタイル **自然を感じて暮らす** **ドライブで廿日市市を知る**

はつかいちライフスタイルブック
〜くらしガイド〜
<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/citypromotion/25621.html>

はつかいちライフスタイルブック
〜ちいと山・ぶち山編〜
<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/citypromotion/62693.html>

はつかいち佐伯・吉和ドライブ手帳
〜ちいと山・ぶち山編〜
<https://www.city.hatsukaichi.hiroshima.jp/site/citypromotion/62685.html>

(2) その他パンフレットのデータ更新

「はつかいちライフスタイルブック-くらしガイド-」および「はつかいち LIFE STYLE BOOK (ちいと山・ぶち山編)」「はつかいち佐伯・吉和ドライブ手帖」のデータ更新を行った。

はつかいちライフスタイルブック-くらしガイド-



はつかいち LIFE STYLE BOOK (ちいと山・ぶち山編)



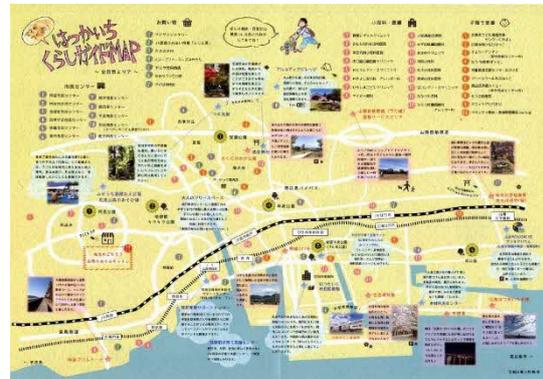
はつかいち佐伯・吉和ドライブ手帖



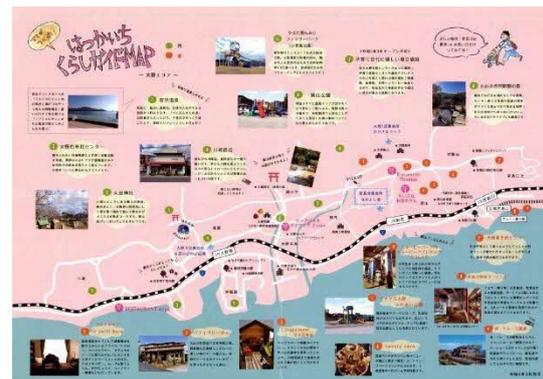
(3) 「子育てサポートガイドMAP」の作成

5種類のマップを作成し、各2,000部の印刷を実施した。

<廿日市地域>



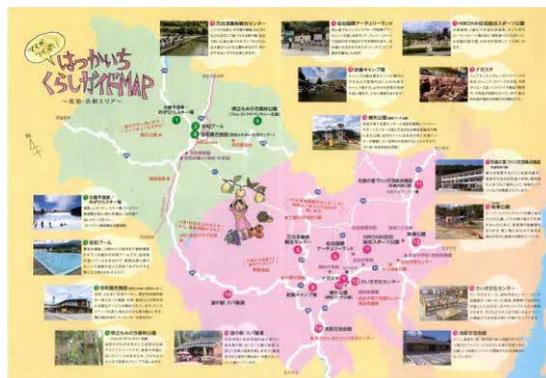
<大野地域>



<宮島地域>



<佐伯・吉和地域>



(4) イベント配布用ノベルティの作成

「ビットパワーエッグ(修正シール) 500 個」と「スマホスタンドになるスリムふせん 500 個」の2つのノベルティの制作を実施した。

<ビットパワーエッグのデザイン>



<スマホスタンドのデザイン>

ホワイトとブラックの2色を制作



3 個別事業

3-1 効果測定調査・分析検証および次年度以降の提案

(1) 調査概要

1. 調査目的

本調査の目的は、広島都市圏在住者を対象に廿日市市シティプロモーションで行った各種事業の効果検証のデータ収集である。

2. 調査対象者

広島県都市部（広島市・府中町・海田町・坂町・熊野町・東広島市・呉市・廿日市市・大竹市）および山口県岩国市在住の20歳代～40歳代

3. 調査方法

インターネット（WEB）調査

4. 調査期間

2024年2月29日（木）～2024年3月11日（月）

5. 調査結果について

- ①本文及び図中に示した調査結果の数値は百分比（％）で示してある。これらの数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合がある。
- ②複数の回答が可能な質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ③報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮・簡略化している場合がある。

3-2 調査結果の要旨

(1) 回答者について（サンプル構成について）

- ・性別は、「男性」が 50.0%、「女性」が 50.0%となっている。
- ・年齢は、「20～29 歳」が 33.3%、「30～39 歳」が 33.3%、「40～49 歳」が 33.3%となっている。
- ・居住地は、「廿日市市」が 33.3%、「広島市安佐南区」が 11.8%、「広島市西区」が 8.8%となっている。
- ・子どもの有無は、「子どもあり」が 45.2%、「子どもなし」が 54.8%となっている。
- ・広島都市圏在住者の廿日市市での居住歴は、「居住歴がある」が 7.3%、「居住歴はない」が 92.8%となっている。

(2) 「LIFE STYLE WEB BOOKS」について

- ・「LIFE STYLE WEB BOOKS」の認知率は、「知っている」が 12.7%、「知らない」が 87.3%となっている。
- ・「LIFE STYLE WEB BOOKS」の評価は、「分かりやすい」が 52.0%と半数以上を占めている。

(3) 「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている冊子（3種）について

- ・「はつかいちライフスタイルブックーくらしガイドー」の認知率は、「知っている」が 14.5%、「知らない」が 85.5%となっている。
- ・「はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山」の認知率は、「知っている」が 10.5%、「知らない」が 89.5%となっている。
- ・「はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖ーちいと山・ぶち山編ー」の認知率は、「知っている」が 9.3%、「知らない」が 90.7%となっている。
- ・「はつかいちライフスタイルブックーくらしガイドー」の評価は、「分かりやすい」が 52.8%と半数以上を占めている。
- ・「はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山」の評価は、「分かりやすい」が 48.3%となっている。
- ・「はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖ーちいと山・ぶち山編ー」の評価は、「分かりやすい」が 51.8%と半数以上を占めている。

(4) シティプロモーションの取り組みについて

- ・「廿学（はつがく）ラジオ」の認知率は、「知っている」が 13.7%、「知らない」が 86.3%となっている。
- ・「廿学（はつがく）ラジオ」の評価は、「良いと思う」が 44.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 37.5%で続く。
- ・「イマナマ！」の視聴率は、「見た」が 17.8%、「見ていない」が 82.2%となっている。
- ・「元就。」の視聴率は、「見た」が 23.2%、「見ていない」が 76.8%となっている。
- ・テレビ番組とのタイアップの評価は、「良いと思う」が 48.2%で最も高く、次いで「非常に良いと思う」が 28.8%で続く。
- ・「はつかいち暮らし」の認知率は、「知っている」が 10.0%、「知らなかった」が 90.0%となっている。
- ・「はつかいち暮らし」の評価は、「良いと思う」が 49.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 26.2%で続く。
- ・「はつかいち暮らしフォトコンテスト 2023」の認知率は、「知っている」が 11.7%、「知らなかった」が 88.3%となっている。
- ・「はつかいち暮らしフォトコンテスト 2023」の評価は、「良いと思う」が 43.7%で最も高く、次いで「非常に良いと思う」が 32.5%で続く。
- ・「ふるさと学習の支援」の評価は、「良いと思う」が 52.0%で最も高く、次いで「非常に良いと思う」が 24.0%で続く。
- ・廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）の認知率は、「知っている」が 10.3%、「知らない」が 89.7%となっている。
- ・廿日市市移住定住情報サイト閲覧後の廿日市市への印象は、「どちらともいえない」が 41.5%で最も高く、次いで「それなりに高まった」が 35.3%で続く。
- ・廿日市市のシティプロモーション活動の認知率は、「（廿日市市がしていたと）知っている」が 23.0%、「（廿日市市がしていたとは）知らない」が 77.0%となっている。
- ・廿日市市への興味・関心は、「興味・関心がわいた」が 39.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 32.5%で続く。
- ・廿日市市の継続居住意向は、「ずっと住み続けたい」が 38.5%、「当分は住み続けたい」が 46.5%となっており、8割以上が継続居住意向を示している。
- ・廿日市市の居住推奨意向は、「強く勧めたいと思う」が 14.5%、「勧めたいと思う」が 49.5%となっており、6割以上に居住推奨意向がみられる。
- ・廿日市市のまちづくり関与意向は、「積極的に関わりたいと思う」が 7.0%、「関わりたいと思う」が 41.0%となっており、約半数にまちづくり関与意向がみられる。
- ・今後重点的に取り組むべき事業（1位～3位すべての回答率）は、「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」が 52.5%で最も高く、次いで「廿日市市のCM放送」が 36.2%で続く。今後重点的に取り組むべき事業（1位の回答率）も同様に「廿日市市の暮らしが

分かるパンフレットの制作」が29.8%で最も高く、次いで「廿日市市のCM放送」が11.8%で続く。

(5) 居住地について

- ・住居・居住地・地域に関する情報を入手する方法は、「テレビ番組および情報コーナー」が41.2%で最も高く、次いで「インターネット（ホームページ等）」が39.0%で続く。
- ・居住地（引っ越し先）を決めるときに重視する点は、「住宅環境（価格、間取り等）」が63.7%で最も高く、次いで「交通（通勤）の利便性」が60.7%で続く。
- ・居住地域を決める際調べておけばよかったことは、「住民や地域の雰囲気」が22.5%で最も高く、次いで「交通（通勤）の利便性」が21.6%で続く。

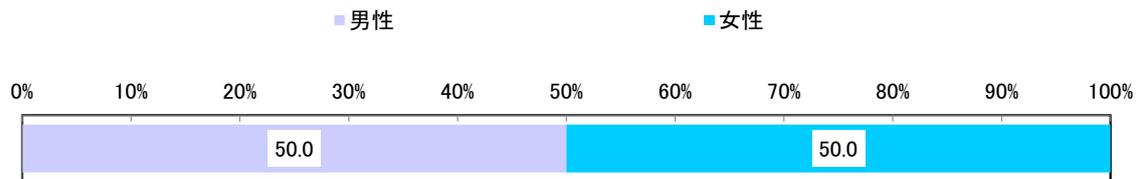
3-3 効果測定調査の結果

(1) 回答者について

Q 1 あなたの性別をお答えください。

「男性」が 50.0%、「女性」が 50.0%となっている。

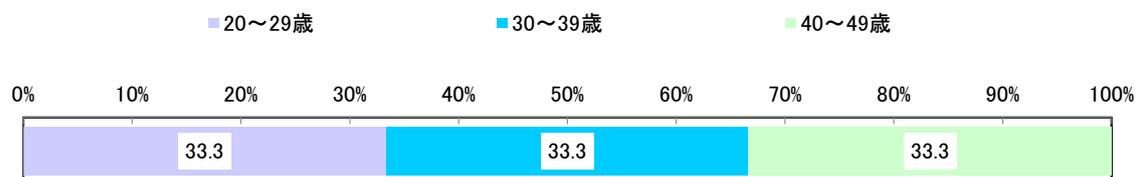
図1 性別 (n=600)



Q 2 あなたの年齢をお答えください。

「20～29歳」が 33.3%、「30～39歳」が 33.3%、「40～49歳」が 33.3%となっている。

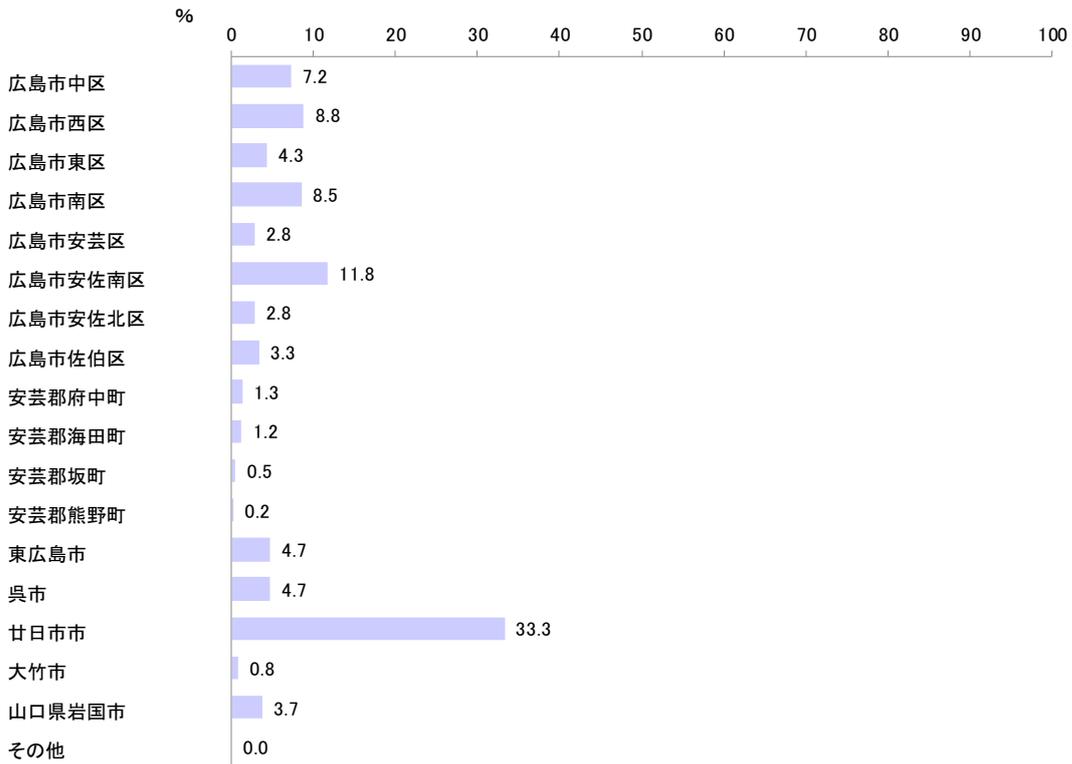
図2 年齢 (n=600)



Q 3 あなたの居住地をお答えください。

「廿日市市」が 33.3%、「広島市安佐南区」が 11.8%、「広島市西区」が 8.8%となっている。

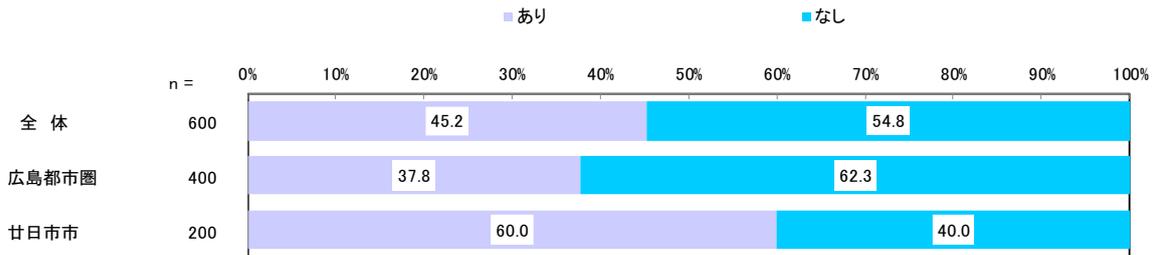
図3 居住地 (n=600)



Q 4 お子さまの有無をお答えください。

全体では、「子どもあり」が45.2%、「子どもなし」が54.8%となっている。

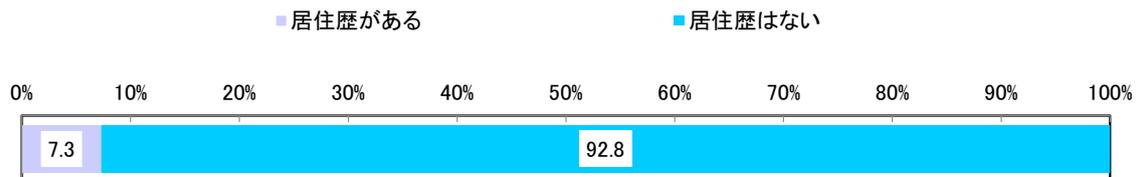
図4 子どもの有無 (n=600)



Q 5 廿日市市での居住歴（旧佐伯町、旧吉和村、旧大野町、旧宮島町を含む）をお答えください。（現廿日市市在住者を除く）

「居住歴がある」が7.3%、「居住歴はない」が92.8%となっている。

図5 廿日市市居住経験 (n=400)



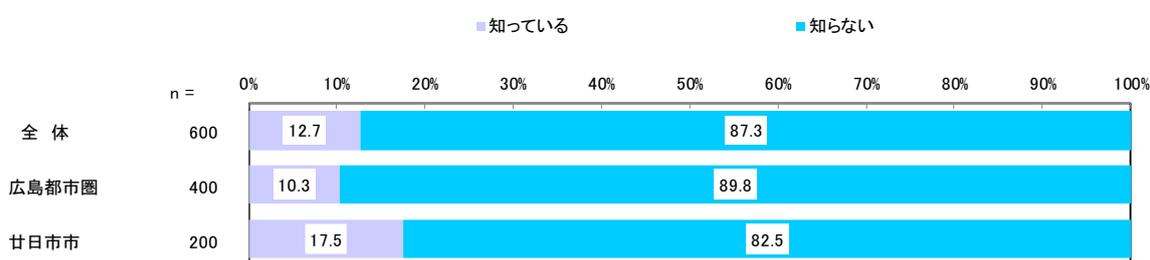
(2) 「LIFE STYLE WEB BOOKS」について

Q 6 廿日市市「LIFE STYLE WEB BOOKS」を知っていますか？

全体では、「知っている」が 12.7%、「知らない」が 87.3%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 17.5%と、広島都市圏より認知率が高い。

図 6 「LIFE STYLE WEB BOOKS」の認知率 (n=600)

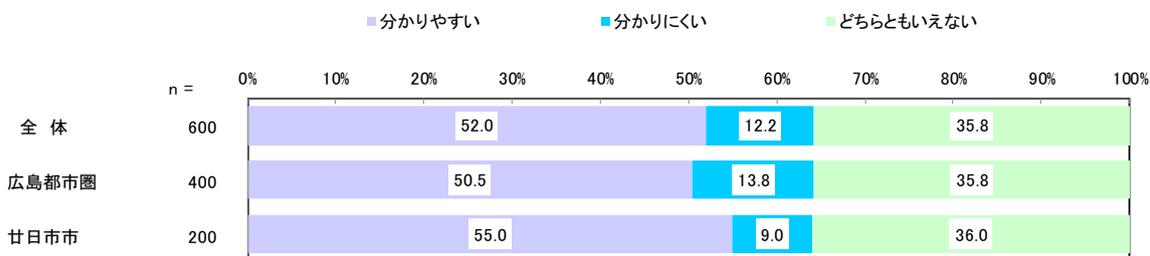


Q 7 廿日市市「LIFE STYLE WEB BOOKS」のコンセプトや内容について、分かりやすかったですか？

全体では、「分かりやすい」が 52.0%と半数以上を占めている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「分かりやすい」が 55.0%と、広島都市圏より肯定的な意見の割合がやや高い。

図 7 「LIFE STYLE WEB BOOKS」の評価 (n=600)



(3) 「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている冊子(3種)について

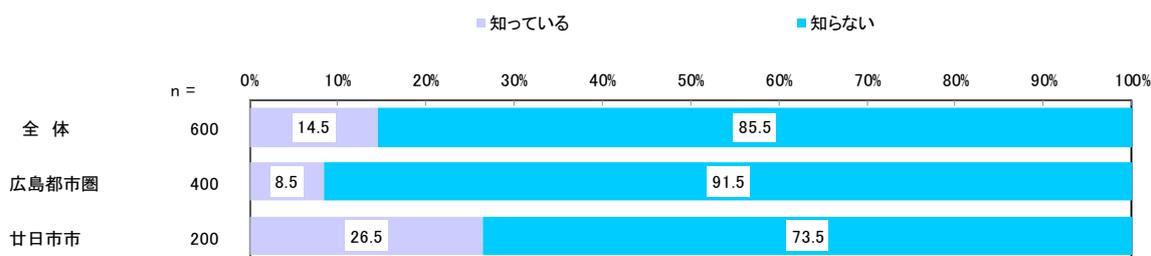
Q 8 廿日市市「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている次の冊子(3種)を知っていますか?
3種類の各冊子についてそれぞれお答えください。

【はつかいちライフスタイルブックー暮らしガイドー】

全体では、「知っている」が14.5%、「知らない」が85.5%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が26.5%と、広島都市圏を15ポイント以上上回っている。

図8 はつかいちライフスタイルブックー暮らしガイドーの認知率 (n=600)

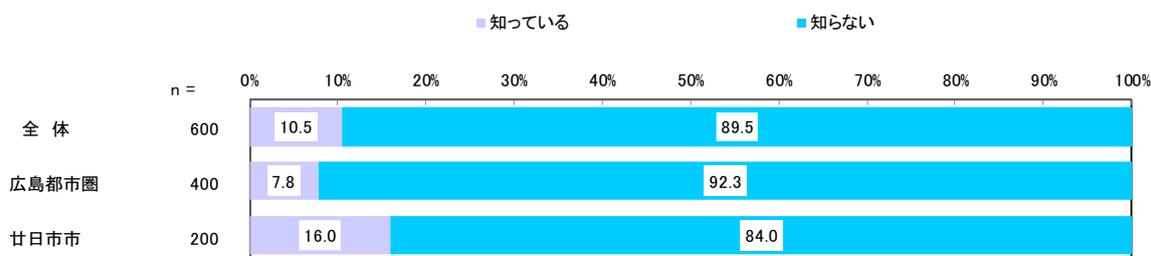


【はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山】

全体では、「知っている」が10.5%、「知らない」が89.5%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が16.0%と、広島都市圏より認知率が高い。

図9 はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山の認知率 (n=600)

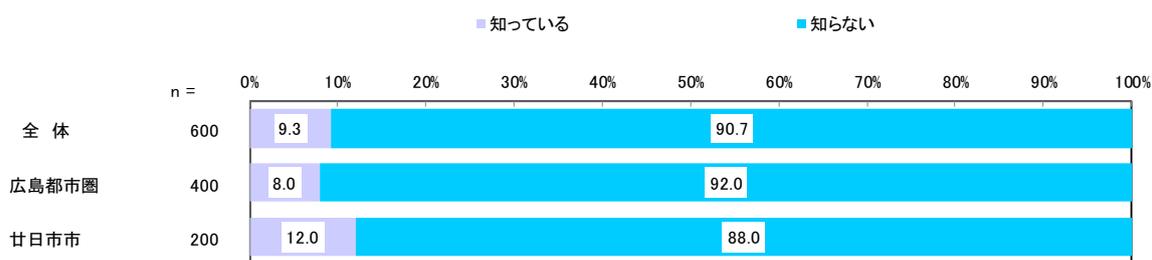


【はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－】

全体では、「知っている」が9.3%、「知らない」が90.7%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が12.0%と、広島都市圏より認知率がやや高い。

図 10 はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－の認知率 (n=600)



Q 9 廿日市市「LIFE STYLE WEB BOOKS」で紹介されている次の冊子（3種）について、分かりやすかったですでしょうか？

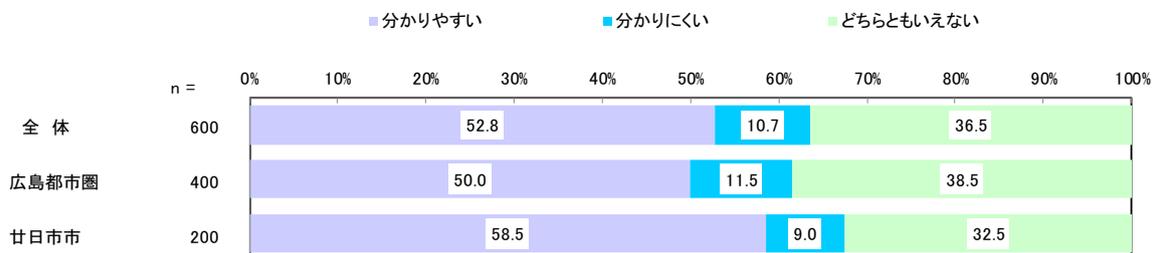
3種類の各冊子についてそれぞれお答えください。

【はつかいちライフスタイルブック－暮らしガイド－】

全体では、「分かりやすい」が52.8%と半数以上を占めている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「分かりやすい」が58.5%と、広島都市圏より肯定的な意見の割合が高い。

図 11 はつかいちライフスタイルブック－暮らしガイド－の評価 (n=600)

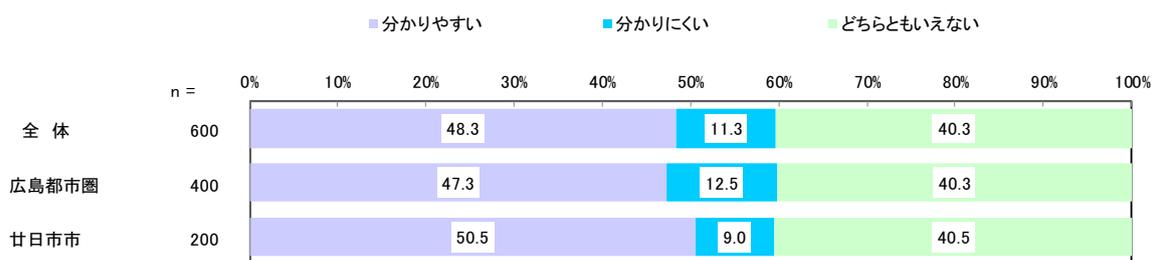


【はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山】

全体では、「分かりやすい」が48.3%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「分かりやすい」が50.5%と、広島都市圏より肯定的な意見の割合がやや高い。

図 12 はつかいちライフスタイルブック ちいと山・ぶち山の評価 (n=600)

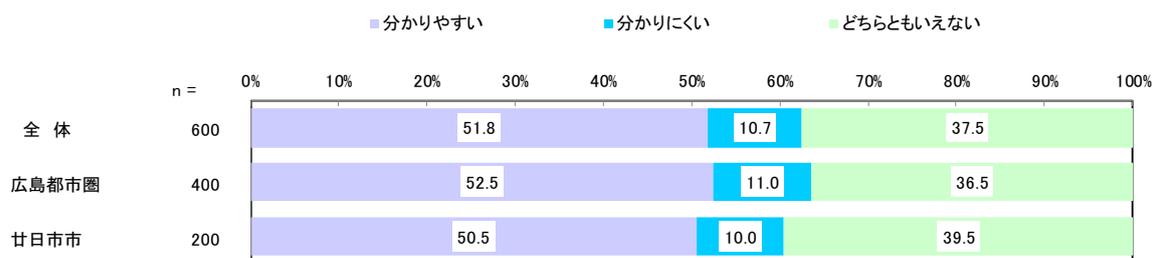


【はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－】

全体では、「分かりやすい」が51.8%と半数以上を占めている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、広島都市圏は「分かりやすい」が52.5%と、廿日市市より肯定的な意見の割合がやや高い。

図 13 はつかいち 佐伯・吉和ドライブ手帖－ちいと山・ぶち山編－の評価 (n=600)

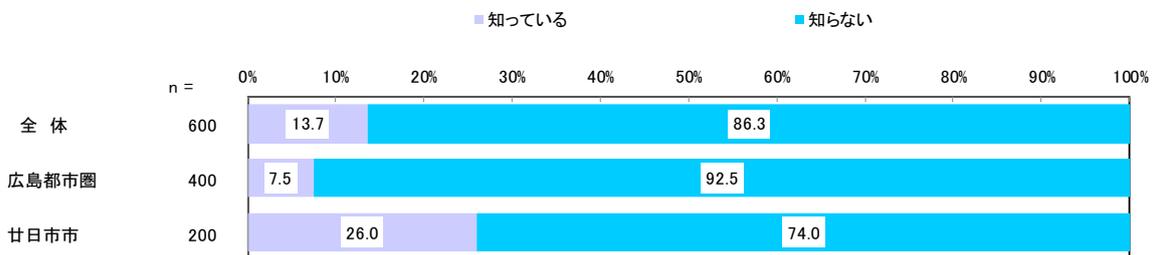


(4) シティプロモーションの取り組みについて

Q10 「廿学（はつがく）ラジオ」を知っていますか？

全体では、「知っている」が 13.7%、「知らない」が 86.3%となっている。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 26.0%と、広島都市圏を 15
 ポイント以上上回っている。

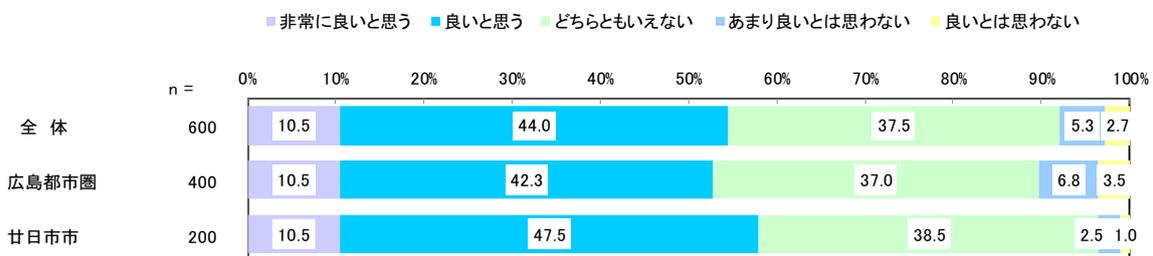
図 14 「廿学（はつがく）ラジオ」の認知率（n=600）



Q11 「廿学（はつがく）ラジオ」の取り組みについて、どのように思いますか？

全体では、「良いと思う」が 44.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 37.5%で続く。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で
 52.8%、廿日市市で 58.0%と、廿日市市で肯定的な意見の割合が高い。

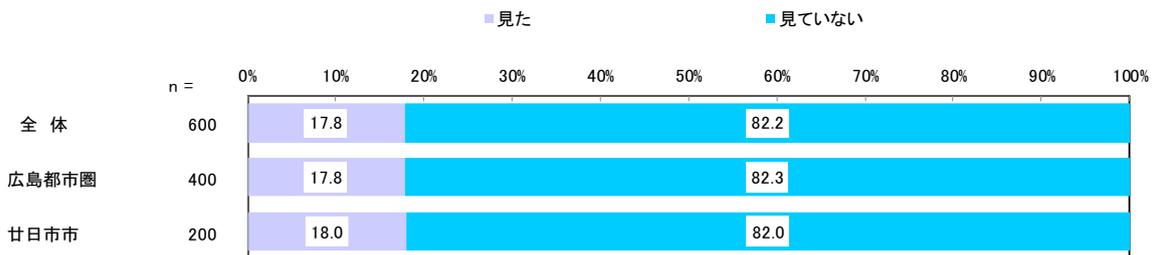
図 15 「廿学（はつがく）ラジオ」の評価（n=600）



Q12 2023年6月・7月に、廿日市市とRCC中国放送「イマナマ！」との番組タイアップを行いました
が、放送回をご覧になりましたか。

全体では、「見た」が17.8%、「見ていない」が82.2%となっている。
広島都市圏と廿日市市で差はみられない。

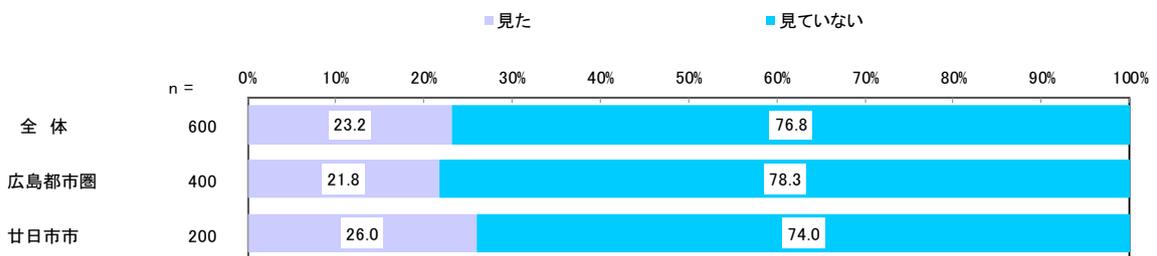
図16 「イマナマ！」の視聴率 (n=600)



Q13 2023年11月・12月に、廿日市市とRCC中国放送「元就。」との番組タイアップを行いました
が、放送回をご覧になりましたか。

全体では、「見た」が23.2%、「見ていない」が76.8%となっている。
広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「見た」が26.0%と、広島都市圏より視聴率
がやや高い。

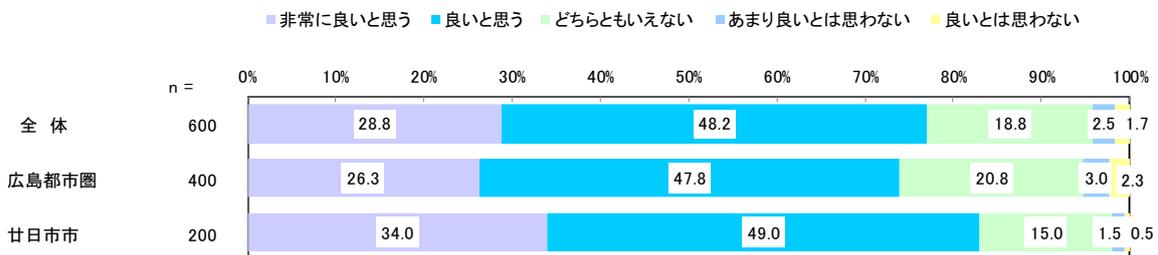
図17 「元就。」の視聴率 (n=600)



Q 14 テレビ番組とのタイアップを通じて、廿日市市の魅力を伝える取り組みについて、どのように思いますか。

全体では、「良いと思う」が 48.2%で最も高く、次いで「非常に良いと思う」が 28.8%で続く。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で 74.1%、廿日市市で 83.0%と、廿日市市で肯定的な意見の割合が高い。

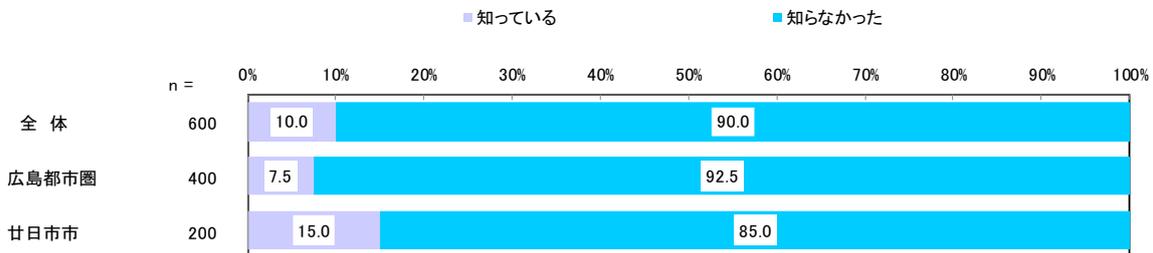
図 18 テレビ番組とのタイアップの評価 (n=600)



Q 15 廿日市市の公式 Instagram「はつかいち暮らし」を知っていますか？

全体では、「知っている」が 10.0%、「知らなかった」が 90.0%となっている。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 15.0%と、広島都市圏より認知率が高い。

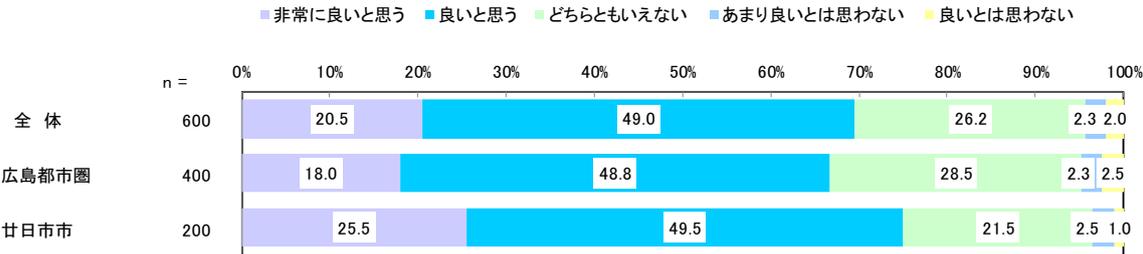
図 19 「はつかいち暮らし」の認知率 (n=600)



Q 16 廿日市市の公式 Instagram 「はつかいち暮らし」の取り組みについて、どのように思いますか？

全体では、「良いと思う」が 49.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 26.2%で続く。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で 66.8%、廿日市市で 75.0%と、廿日市市で肯定的な意見の割合が高い。

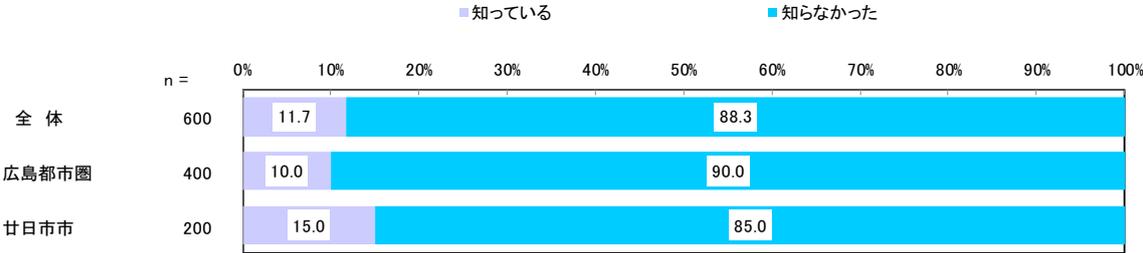
図 20 「はつかいち暮らし」の評価 (n=600)



Q 17 廿日市市の公式 Instagram で実施した「はつかいち暮らしフォトコンテスト 2023」を知っていますか？

全体では、「知っている」が 11.7%、「知らなかった」が 88.3%となっている。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 15.0%と、広島都市圏より認知率が高い。

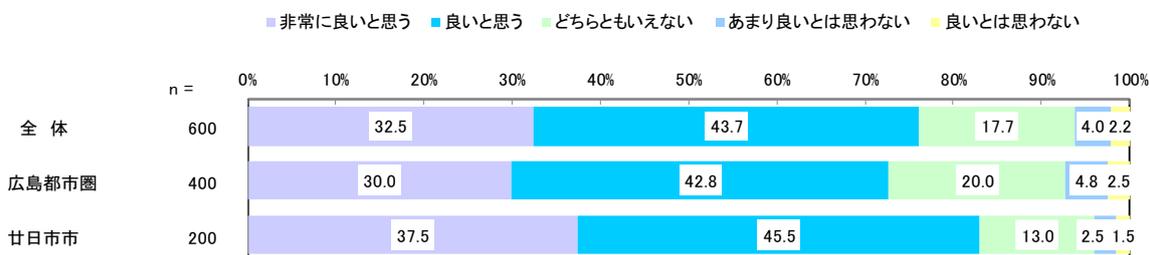
図 21 「はつかいち暮らしフォトコンテスト 2023」の認知率 (n=600)



Q 18 廿日市市の公式 Instagram で実施した「はつかいち暮らしフォトコンテスト 2023」の取り組みについて、どのように思いますか？

全体では、「良いと思う」が 43.7%で最も高く、次いで「非常に良いと思う」が 32.5%で続く。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で 72.8%、廿日市市で 83.0%と、廿日市市で広島都市圏を 10 ポイント以上上回り、肯定的な意見の割合が高くなっている。

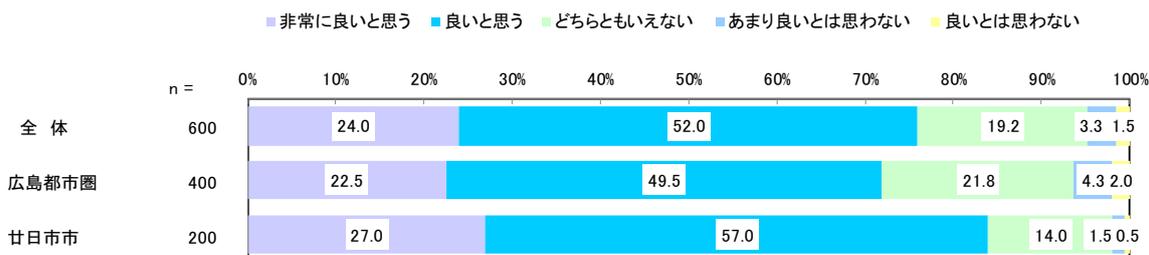
図 22 はつかいち暮らしフォトコンテスト 2023」の評価 (n=600)



Q 19 廿日市市の「ふるさと学習の支援」の取り組みについて、どのように思いますか？
 【ふるさと学習の支援】廿日市市内の小中学生、中学生、高校生が、地域（廿日市市）の課題と魅力を調査し、協働して探究活動に取り組むことで、地域への理解と愛着を深める取り組みの支援を行っています。

全体では、「良いと思う」が 52.0%で最も高く、次いで「非常に良いと思う」が 24.0%で続く。
 広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に良いと思う」と「良いと思う」の合計は広島都市圏で 72.0%、廿日市市で 84.0%と、廿日市市で広島都市圏を 10 ポイント以上上回り、肯定的な意見の割合が高くなっている。

図 23 「ふるさとの学習支援」の評価 (n=600)

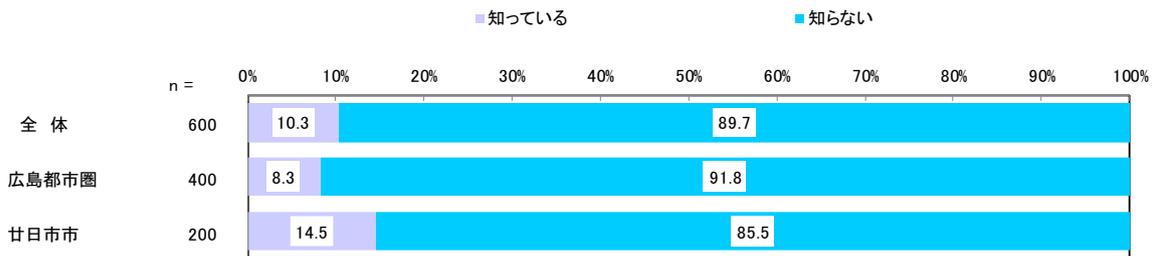


Q20 廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）を知っていますか？

全体では、「知っている」が 10.3%、「知らない」が 89.7%で、ほとんどの人が廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）を知らなかった。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市は「知っている」が 14.5%と、広島都市圏より認知率が高い。

図 24 廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）の認知率（n=600）

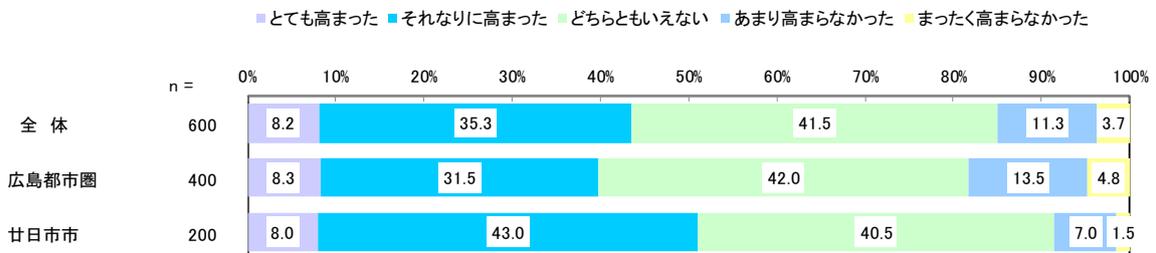


Q21 廿日市市移住定住情報サイト（ホームページ）を見て、廿日市市への印象（居留意欲）はどのように変化しましたか？

全体では、「どちらともいえない」が 41.5%で最も高く、次いで「それなりに高まった」が 35.3%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると「とても高まった」と「それなりに高まった」の合計は広島都市圏で 39.8%、廿日市市で 51.0%と、廿日市市で広島都市圏を 10 ポイント以上上回り、肯定的な意見の割合が高くなっている。

図 25 廿日市市移住定住情報サイト閲覧後の廿日市市への印象（n=600）

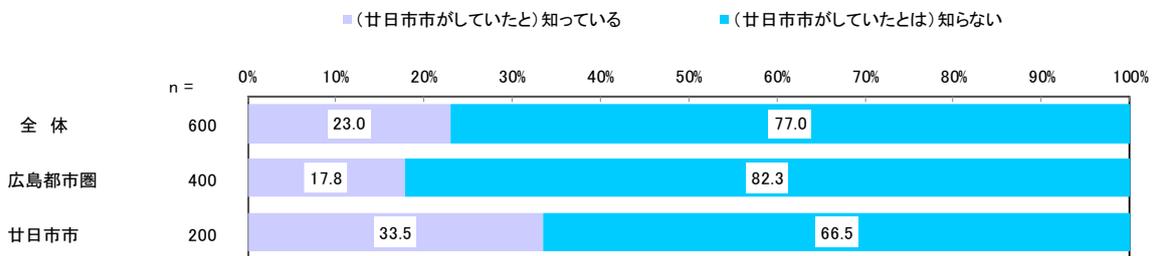


Q22 上記のこれまでの質問に回答していただいたことを踏まえて、改めてお聞きます。上記のような事業を廿日市市（自治体）がプロモーション活動をしていたことを知っていますか？

全体では、「（廿日市市がしていたと）知っている」が 23.0%、「（廿日市市がしていたとは）知らない」が 77.0%となっている。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、廿日市市では「（廿日市市がしていたと）知っている」が 33.5%と、広島都市圏を 15 ポイント以上上回っている。

図 26 廿日市市のシティプロモーション活動の認知率（n=600）

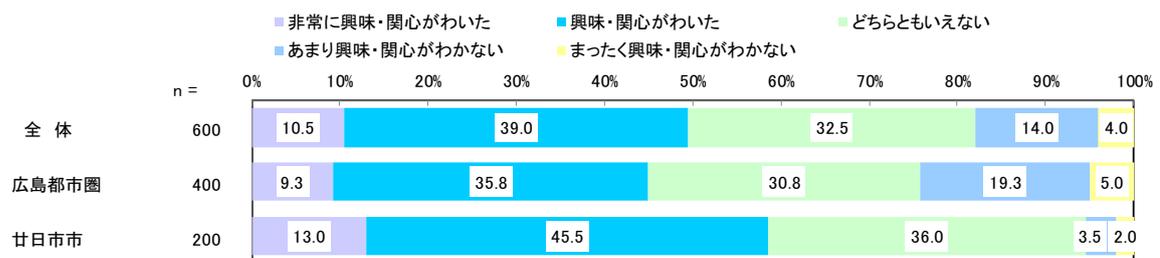


Q23 廿日市市のさまざまな事業を知って、あなたは廿日市市で暮らすこと（移住：引っ越し）に興味・関心がわきましたか？

全体では、「興味・関心がわいた」が 39.0%で最も高く、次いで「どちらともいえない」が 32.5%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると「非常に興味・関心がわいた」と「興味・関心がわいた」の合計は広島都市圏で 45.1%、廿日市市で 58.5%と、廿日市市で広島都市圏を 10 ポイント以上上回り、肯定的な意見の割合が高くなっている。

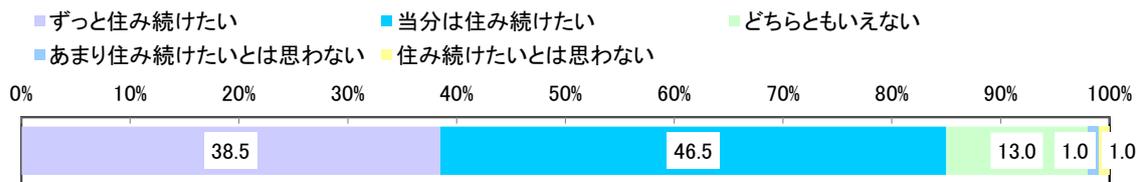
図 27 廿日市市への興味・関心（n=600）



Q24 廿日市市のさまざまな事業を知って、あなたはこれからも廿日市市に住み続けたいと思いますか？
 (現廿日市市在住者のみ)

「ずっと住み続けたい」が 38.5%、「当分は住み続けたい」が 46.5%となっており、8 割以上が継続居住意向を示している。

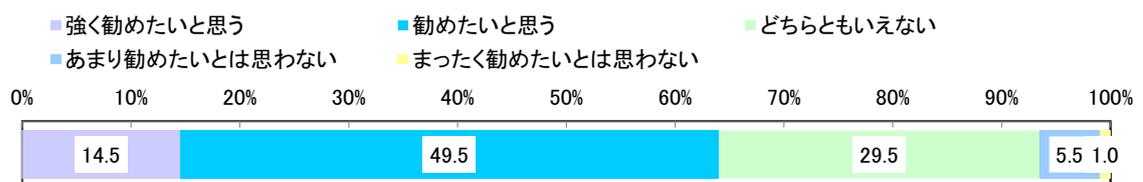
図 28 廿日市市の継続居住意向 (n=200)



Q25 あなたは廿日市市に住むことを友人、知人に勧めたいですか？
 (現廿日市市在住者のみ)

「強く勧めたいと思う」が 14.5%、「勧めたいと思う」が 49.5%となっており、6 割以上に居住推奨意向がみられる。

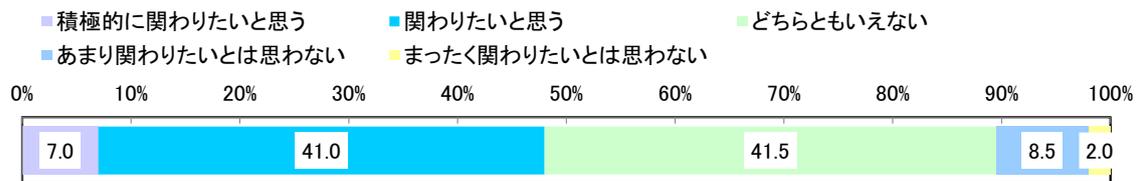
図 29 廿日市市の居住推奨意向 (n=200)



Q26 あなたは廿日市市の活性化につながるようなまちづくりに関わりたいと思いますか？（現廿日市市
在住者のみ）

「積極的に関わりたいと思う」が7.0%、「関わりたいと思う」が41.0%となっており、約半数にまちづ
くり関与意向がみられる。

図 30 廿日市市のまちづくり関与意向（n=200）



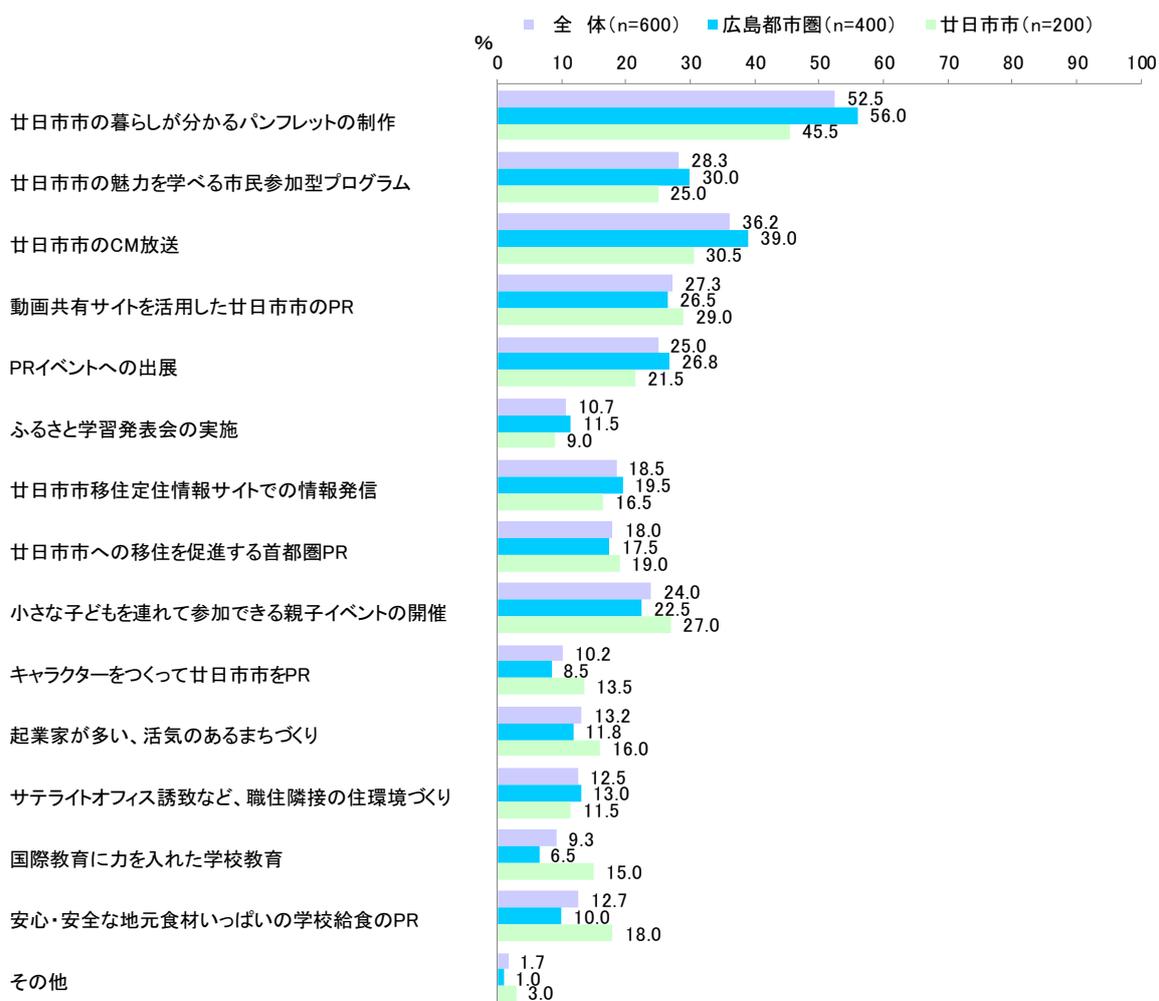
Q27 廿日市市の魅力向上のため上記のような事業を含め、以下の中から今後重点的に取り組むべきだと考える順位を付けてください。

【1～3位全ての回答率】

1～3位に関わらず、全体の回答率をみると、「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」が52.5%で最も高く、次いで「廿日市市のCM放送」が36.2%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、広島都市圏は「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」(56.0%)、「廿日市市のCM放送」(39.0%)、「PRイベントへの出展」(26.8%)などが廿日市市に比べて関心が高く、廿日市市は「国際教育に力を入れた学校教育」(15.0%)、「安心・安全な地元食材いっぱいの学校給食のPR」(18.0%)、「キャラクターをつくって廿日市市をPR」(13.5%)などが広島都市圏に比べて関心が高い。

図 31 今後重点的に取り組むべき事業（1位～3位すべての回答率）（n=600）

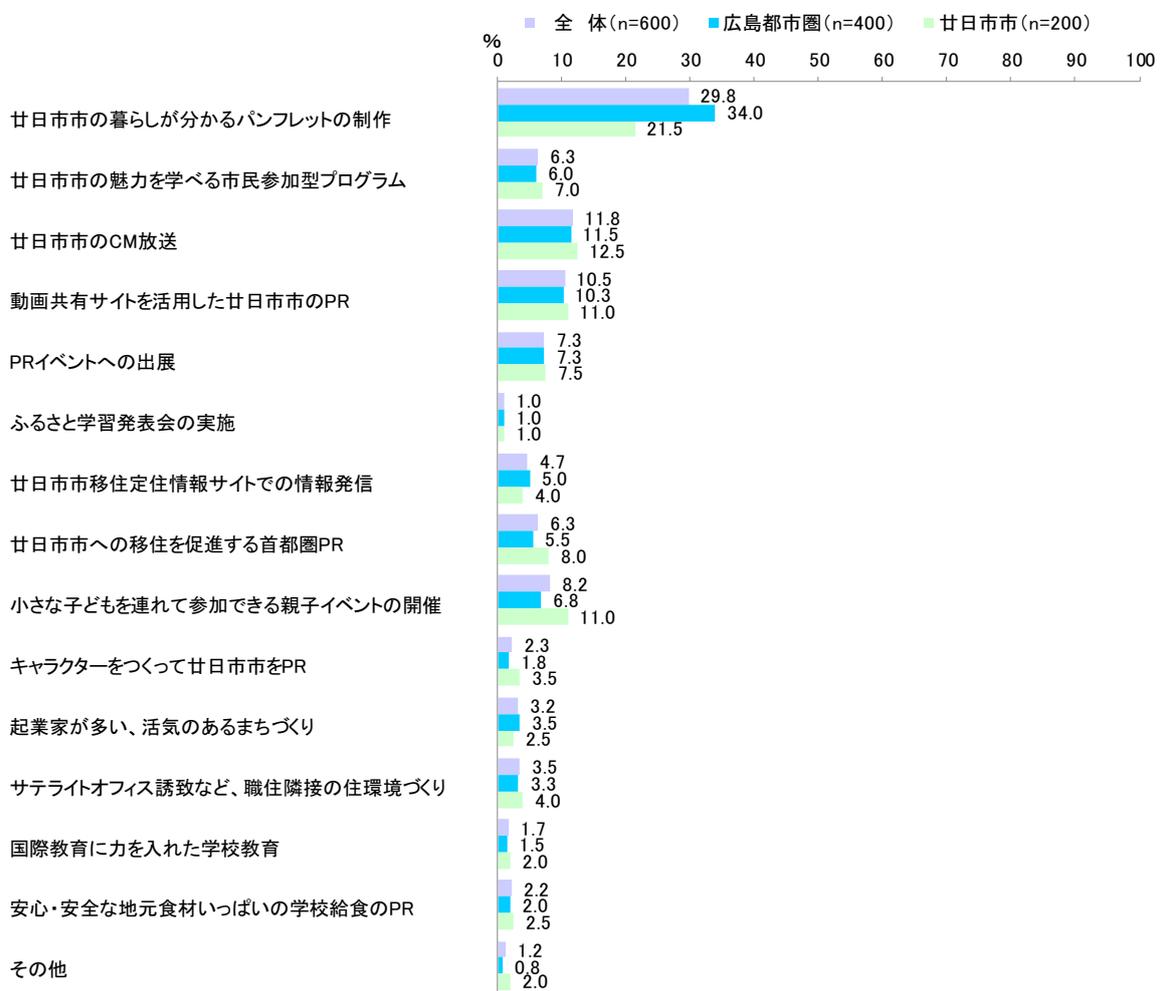


【1位の回答率】

1位に限定し、全体の回答率をみると、「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」が29.8%で最も高く、次いで「廿日市市のCM放送」が11.8%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、広島都市圏は「廿日市市の暮らしが分かるパンフレットの制作」(34.0%)が廿日市市に比べて関心が高く、廿日市市は「小さな子どもを連れて参加できる親子イベントの開催」(11.0%)、「廿日市市への移住を促進する首都圏PR」(8.0%)などが広島都市圏に比べてやや関心が高い。

図 32 今後重点的に取り組むべき事業（1位の回答率）（n=600）



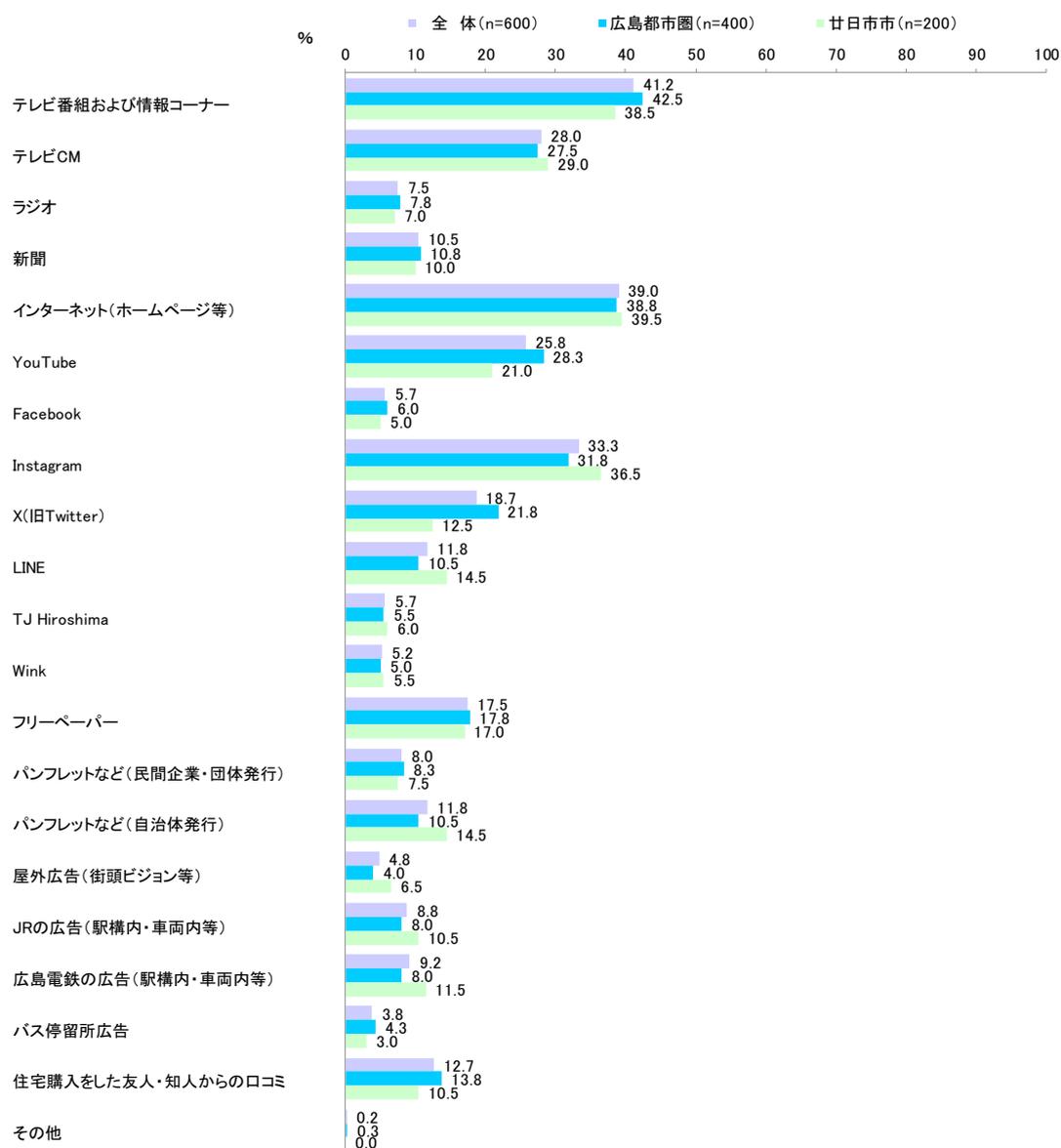
(5) 居住地について

Q28 あなたは主にどのような方法で居住地・地域に関する情報を入手していますか？

全体では、「テレビ番組および情報コーナー」が41.2%で最も高く、次いで「インターネット（ホームページ等）」が39.0%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、広島都市圏は「X(旧 Twitter)」（21.8%）、「YouTube」（28.3%）などが廿日市市に比べて関心が高く、廿日市市は「Instagram」（36.5%）、「LINE」（14.5%）、「パンフレットなど（自治体発行）」（14.5%）などが広島都市圏に比べて関心がやや高い。

図 33 住居・居住地・地域に関する情報を入手する方法（n=600）

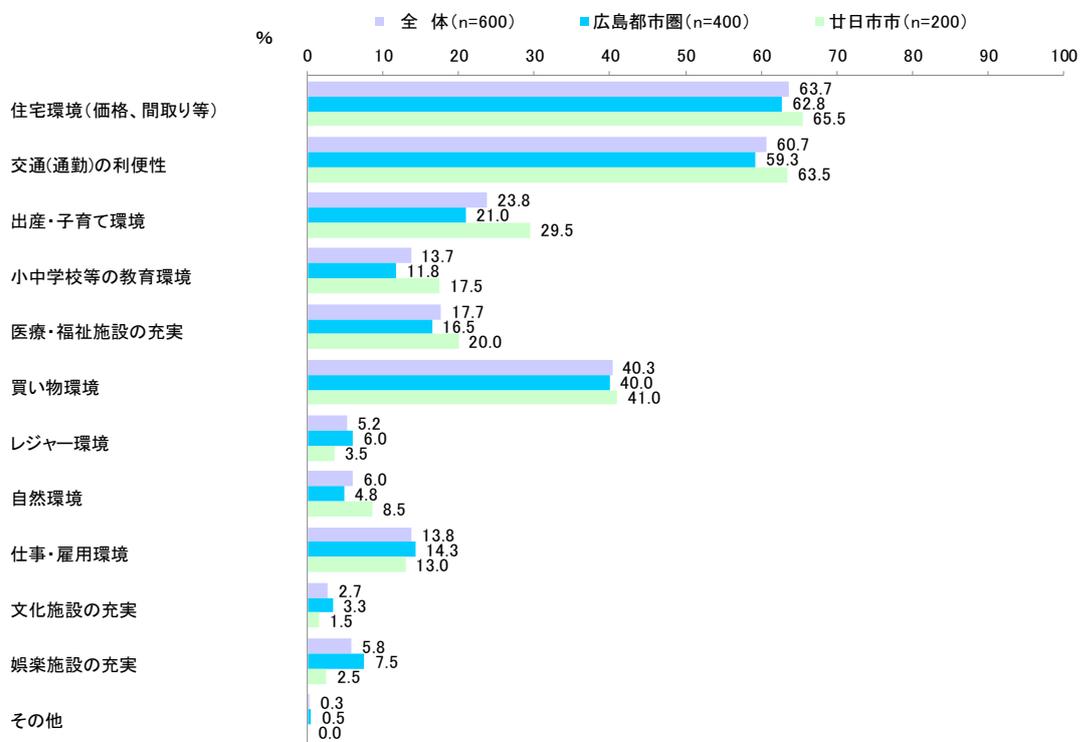


Q29 あなたが居住地（引っ越し先）を決めるときに重視する点を以下の中から選んでください。（3つまで）

全体では、「住宅環境（価格、間取り等）」が63.7%で最も高く、次いで「交通（通勤）の利便性」が60.7%で続く。

広島都市圏と廿日市市を比較すると、広島都市圏は「娯楽施設の充実」（7.5%）などが廿日市市に比べて高く、廿日市市は「出産・子育て環境」（29.5%）、「小中学校等の教育環境」（17.5%）」などが広島都市圏と比べて高い。

図 34 居住地（引っ越し先）を決めるときに重視する点（n=600）



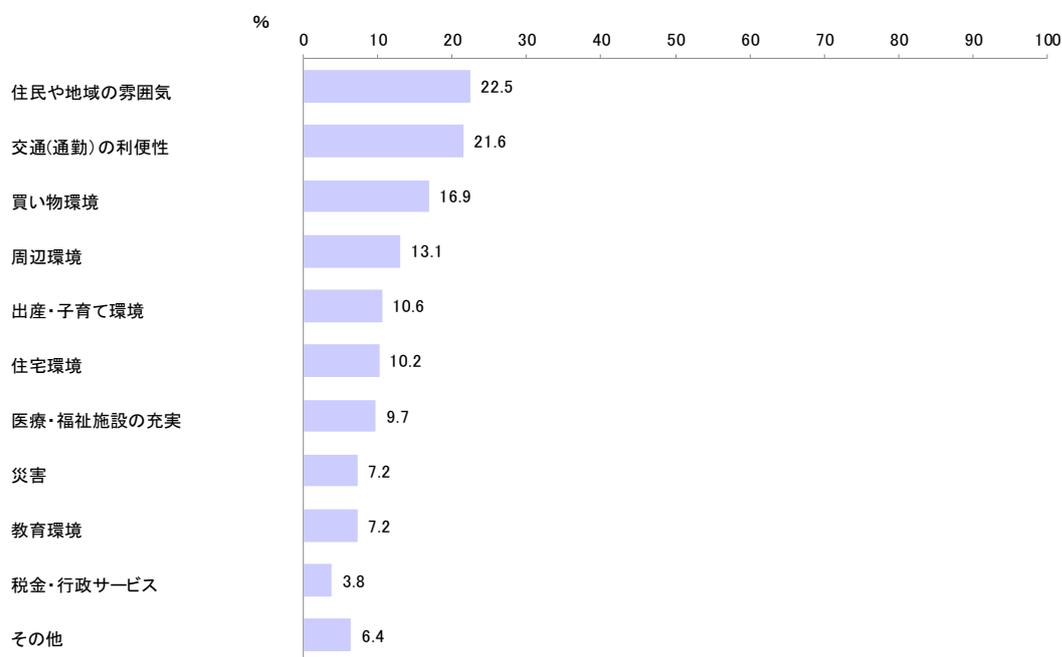
Q30 あなたが居住地域を決めるときに、調べておけばよかったこと、役に立った情報があれば教えてください。

※自由回答の記述をカテゴリー毎に分類し、集計した。

下図の母数は特になし・分からない等の回答者を除いた数としている。

「住民や地域の雰囲気」が 22.5%で最も高く、次いで「交通（通勤）の利便性」が 21.6%で続く。

図 35 居住地域を決めるときに、調べておけばよかったこと、役に立った情報（n=236）



令和5年度廿日市市シティプロモーション戦略業務
報告書

廿日市市経営企画部プロモーション戦略課

〒738-8501

廿日市市下平良一丁目 11-1

TEL : 0829-30-9121

発行年月日：令和6年3月